

令和7年2月26日
県土整備部都市整備局下水道課
043-223-4337

下水道管路施設に対する路面下空洞調査結果について

令和7年1月28日に埼玉県八潮市において下水道管の破損に起因すると考えられる道路陥没が起き、トラック一台が巻き込まれるとともに、約120万人に下水道の使用自粛を呼びかけるなど、大きな影響が発生しました。

下水道の破損に起因する道路陥没の未然防止を目的に、緊急点検に加え、口径2,000mm以上の管路約70kmの路面下空洞調査を実施していましたが、このたび、調査結果がまとまったことからお知らせします。

1 路面下空洞調査実施期間

令和7年2月5日（水曜日）～令和7年2月14日（金曜日）

2 対象施設

- 江戸川第二終末処理場に接続する口径2,000mm以上の下水道管路上の道路
(江戸川左岸流域 延長L=約42.8km 箇所図赤線)
- 花見川終末処理場に接続する口径2,000mm以上の下水道管路上の道路
(印旛沼流域 延長L=約32.9km 箇所図青線)

※箇所図は2ページ目をご参照ください。

3 調査方法

地中レーダを搭載した車両型の探査機を使用し調査を実施

4 調査結果

路面下空洞調査の結果、下水道管路に起因する空洞の可能性のある箇所（地下1.5m以上の深さに空洞の可能性のある箇所）は確認されませんでした。

この他、浅い位置において下水道管路との関係は低いですが、補修の緊急性が高い空洞を3箇所確認したため、2箇所については補修を完了し、残り1箇所は補修中です。

併せて、路面下空洞調査の結果については、道路管理者と情報共有しています。

(参考) これまでの経過

- 令和7年2月 5日 路面下空洞調査開始
- 令和7年2月 7日 国道などの重要度の高い道路で調査を行ったところ、緊急を要する異常は認められず
- 令和7年2月14日 現地調査完了
- 令和7年2月25日 下水道管路に起因する空洞の可能性が確認された箇所は認められず

